

『現代美術史日本篇 1945-2014』刊行記念講座

中ザワヒデキから学ぶ 日本現代美術史のABC

～戦後1945年から現在2014年まで日本の現代美術のムーヴメントを追う

「どうも現代美術はよくわからない」

「日本の現代美術をもっと楽しみたい」

そんな方にご受講いただきたい、日本現代美術史の入門講座です。

講師は『近代美術史テキスト』や『西洋画人列伝』の著者で美術家中ザワヒデキさんです。中ザワさんは美術家として活動しながら、「現在の自分の視点で歴史をつくる」という姿勢で美術史に関する書籍を執筆されています。そして、この度、著書の一つである『現代美術史日本篇』の改訂版の刊行が決まりました。改訂版は新たに第8章として2010年以降の新しいフェーズが盛り込まれました。本講座ではこれを記念して、本書に即しながら戦後1945年から2010年以降、現在に至るまでの日本の現代美術を時代順に学んでいきます。

【中ザワヒデキさんからのメッセージ】

このたび改訂版として出版する『現代美術史日本篇 1945-2014』には二つの大きな特徴があります。一つは、美術家が書く美術史書であることです。私は、私の作品の最良の解説が美術史であるような作品を作っているつもりです。つまり自作品解説として、美術史を書くのです。もう一つは、循環史観です。「歴史は繰り返す」という言葉どおり、20世紀初頭以降の美術史はすでに4回目の繰り返しに突入しています。これを語るなら、歴史とは目次のことであると言い切れません。では「美術家が書く美術史書」であることと「循環史観」はどう切り結ぶのか。……といったことは講座の中で語ることとし、残された字数を、私が考える日本現代美術の魅力の開陳にあてたいと思います。九州派の菊畑茂久馬の『反芸術綺談』からの一節です。「一生懸命、真面目に描くということが、いかに自分に甘ったれたことか、誠実で真面目な絵が、いかに自分をかわいがった欺瞞的な行為か、それが、だんだんよーくわかってきたのです」。この続きは本書改訂版序文ならびに全6回の本講座でどうぞ。お待ちしております。

日程：2014年12/12、2015年1/16、2/13、
3/13、4/17、5/15 全て金曜日・全6回

時間：19:00-21:00 (開場18:30) 定員：45名

会場：青山ブックセンター本店内・小教室

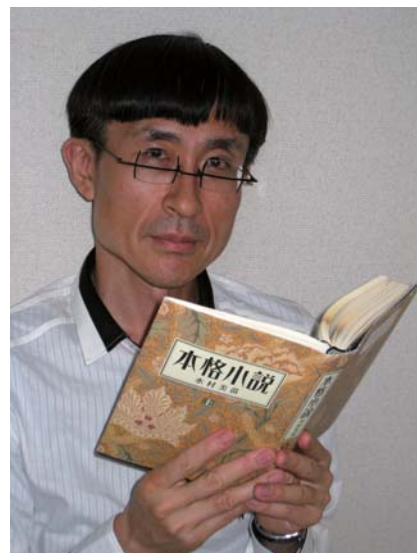
受講料：16,200円(税込)／6回

持ち物：『現代美術史日本篇 1945-2014』
(アートダイバー)、1,620円(税込)

*本講座ではテキストとして『現代美術史日本篇 1945-2014』(アートダイバー)を使用いたします。受講料にテキスト代は含まれておりません。テキスト代を合わせてご入金いただいた方には、テキストを郵送させていただきます(送料無料)。

(特記事項)本講座は椅子のみの環境となります。受講生のみなさまにはクリップボードをお貸しいたします。

詳細は青山ブックスクールWEBサイトをご覧ください。 <http://www.aoyamabc.jp/culture>



カリキュラム

【第1回】12月12日(金)

総論・美術家の美術史書・循環史観

【第2回】1月16日(金)

第1章1945-1954 シュルレアリスムと多様性

第2章1955-1959 前衛

【第3回】2月13日(金)

第3章1960-1963 反芸術

第4章1964-1979 還元主義と多様性

【第4回】3月13日(金)

第5章1980-1984 脱前衛

第6章1985-1994 再現芸術

【第5回】4月17日(金)

第7章1995-2009 マニエリスムと多様性

【第6回】5月15日(金)

第8章2010-2014 搾取前衛

青山ブックスクール (青山ブックセンター本店内)

tel 03-5485-5513 (平日10:00~20:00 土日祝休) E-mail: culture@boc.bookoff.co.jp

